

南風

学校だより
令和4年3月23日
上越市立南本町小学校
No. 494
<http://www.s-honcho.jorne.ed.jp/>



子どもの姿から

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大により、当初予定していた教育活動を変更する必要がありました。子どもたちにとっては、楽しみにしていた教育活動が変更や中止となり、我慢を強いられたことも多かったことと思います。

しかし、こんな状況下であっても、子どもたちは様々なところで、「力を発揮する」ということを改めて実感した令和3年度でもありました。

右の写真は、3月18日に開催した「6年生を送る会」の一コマです。感染症対策のため、6年生のみが体育館に集まり、他の学年は教室で参加しました。5年生を中心に1～4年生もそれぞれ準備をして当日を迎えました。これまで経験したことのないスタイルでの「6年生を送る会」となりましたが、今できることの中からアイデアを出し、1～5年生は6年生に感謝の気持ちを、6年生は1～5年生にクイズを交えながらメッセージを伝え合う場となりました。そんな子どもたちの姿に、私たち職員は勇気付けられ、大切なエネルギーをもらうことができました。



コロナ禍でありながら、子どもたちが成長できたのは、ひとえに保護者や地域の皆様からのご支援とご協力のおかげです。感謝申し上げます。

学校評価の概要

2回にわたり、児童・保護者アンケートを実施しました。ご協力をいただき、感謝申し上げます。紙面の都合で全てをお伝えすることができませんが、概要をお伝えします。

まなび 「進んで学び合う子」

・表の「児」は児童アンケート、「教」は教師アンケート、
「保」は保護者アンケート ・数値は、肯定評価の割合

目指す成果	1学期	2学期	評定
共感的な態度で友達から話を聞いてもらうことができる児童 80%以上	児 91.6	↑ 95.6	A
友達の考えと同じところや違うところを活かして自分の考えをもち、伝えることができる児童 80%以上	児 86.7 教 75.0	↑ 93.5 ↑ 95.0	A

学習課題を解決するために、協力し合うことができる児童 80%以上	児 92.5 ↑ 93.5 教 90.0 ↑ 95.0	A
----------------------------------	--------------------------------	---

【次年度に向けて】

- ・話の内容を理解することに結び付く聞き方の指導や、話す力の向上を目指します。
- ・多様な考えが生まれるような課題や学び合う場の設定を継続していきます。
- ・仲間と学び合ったよさが実感できる「振り返り」場面を設定し、肯定的なフィードバックを継続します。

こころ 「認め合い、支え合う子」

目指す成果	1 学期	2 学期	評価
自分や友達にはいいところがあると考えている児童 80%以上	児 96.5 ↑ 96.9 保 93.3 ↑ 96.1		A
友達を傷付けるような言葉を言わず、ふわふわ言葉を使うようにしている児童 80%以上	児 94.2 ↓ 91.7 教 70.0 ↑ 85.0		A
意欲的に学校行事や地域行事に参加したり、係活動や委員会活動に取り組んだりした児童 80%以上	児 95.1 ↓ 94.8 教 80.0 ↑ 100		A

【次年度に向けて】

- ・「自分のことが好き」と肯定的に回答した児童は、1 学期 69.2%、2 学期 78.8%だったことから、さらに自尊感情の育成に向けた取組を設定します。
- ・振り返りの場では、常に自分自身の言動を考えられるようにするとともに、振り返りを重ねながら、人権意識を高めていきます。
- ・地域のよさを感じたり見つけたりできる活動を、教科や総合的な学習の時間に位置付けます。

3 学期に「思い出の木プロジェクト」を実施しました。友達への感謝の気持ちや自分が頑張ったこと・できるようになったことを書いて掲示しました。

一方で、毎年「いじめ見逃しゼロスクール集会」を開催しても、いじめが起きているのも事実です。「いじめをしない、させない、見逃さない」ことの重要性を繰り返し確認していきます。



思い出の木プロジェクト

からだ 「健康づくりを進める子」

目指す成果	1 学期	2 学期	評価
家庭におけるメディアに関する約束を守っている児童が 70%以上	児 74.8 ↑ 77.3 保 67.9 ↓ 64.1		C
「病気やけが、事故に気を付け、安全な生活を送っている」と答える児童 80%以上	児 92.0 ↑ 96.1 保 96.7 → 96.7		A
具体的なめあてをもち、進んで運動に取り組む児童 80%以上	児 90.7 ↑ 89.5		A

【次年度に向けて】

- ・メディアとの適切な付き合い方やメディアの弊害について、引き続き児童と保

護者に伝えていきます。

- ・児童の肯定的な評価は高いですが、廊下を走る児童が多いのも事実です。廊下を走ることは大きなけがにつながる可能性があること、大切な自分の身や友達の身を守るために廊下を歩くことを継続して指導していきます。

学校の取組について

質問項目	1 学期	2 学期
学校は、学校便りや学年便り等で、学校での活動の様子について十分情報を発信していますか。	96.7 ↑	97.1
学校は、認め合う心の育成や、学力向上に向けて努力していると思いますか。	98.1 ↘	97.1
学校は、地域や家庭と協力して、健やかな子どもの育成のために努力をしていると思いますか。	95.7 ↑	98.1

【次年度に向けて】

- ・引き続き、丁寧な情報発信を心がけることと、子どもの姿から学校での様子が伝わるように努めていきます。ご心配なことなどがありましたら、学校にご連絡ください。

■ 欠席連絡を連絡カードではなく、メールや電話にしてほしい。

【次年度に向けて】

- ・昨年度も同様にご意見をいただき、欠席等を集約できるシステムが整っていないことをお伝えしました。令和3年度からスタートしました「GIGA スクール構想」により、新たなシステムが導入されましたので、令和4年度からは保護者の皆様の携帯端末等から、欠席や遅刻の連絡をしていただくようにします。詳しくは、本日配付しました「欠席・遅刻連絡の方法について」をご覧ください。なお、早退につきましては、連絡帳でお知らせください。

■ 学年が替わるときに、もっと引継ぎをしてほしかった。

【次年度に向けて】

- ・児童理解を深めるために、毎週児童理解の会を開催しています。また、新年度のスタートでは、職員の異動等により担任が替わることが多いため、全職員で共通理解を図る時間を確保しています。ご意見のとおり、引継ぎを丁寧に行う必要があります。今年度は、過去に起こった児童間のトラブルに対して、十分な引継ぎが行われていなかったことが分かりました。担任だけが情報を得ていて、他の職員には共有されていませんでした。1人の教員だけで対応するのではなく、情報を共有し複数の職員がチームを組んで対応しなければなりません。引継ぎの大切さを再確認します。

■ 性格は短所・長所が表裏一体であることを教えていただき、自己肯定感が高められ、友達から認められる心が育った。担任の先生以外の先生方の関わりもあり、成長できている。

- ・子どもの中心に、家庭と学校が同一歩調で次のステップに向かっていることが伝わってきます。引き続き、子どものために学校でできること、家庭でできることを共有しながら、教育活動を推進していきます。

学校評価につきましては、3月7日に開催しました学校運営協議会でも取り上げました。委員の皆様からは、総合的な学習の時間に取り上げる内容について、ご意見がありました。

- ・子どもにとっては同じ内容でも学年の発達段階に応じて学ぶ内容は異なると思うが、子どもは新しい内容に興味をもちいろいろなことを知りたがっている。
- ・初めて知ることなど、新しい内容については、家でよく話をしている。

来年度教育活動に活かしていきます。学校運営協議会の皆様、1年間ありがとうございました。

春休み中は、次の学年に向けて準備をする大切な期間です。メディアコントロールをして、生活のリズムを大切にしてお過ごしください。「大切な自分の身を守ること、大切な家族や友達を守ること、そのために考えて行動すること」に引き続き取り組んでほしいと願っています。

主な予定



- 6日（水）6年生登校 新年度準備
- 7日（木）新任式 第1学期始業式
- 8日（金）入学式 2～6年生給食開始
- 11日（月）NRT学力検査（2～6年生） 1年発育測定
- 12日（火）1年心臓検診 5年血液検査
- 13日（水）高学年発育測定・視力検査 1年給食開始
- 14日（木）中学年発育測定・視力検査 町内子ども会 集団下校
- 15日（金）2年発育測定・視力検査 1年視力検査 6限委員会
- 18日（月）高学年聴力検査
- 19日（火）6年全国学力・学習状況調査 中学年聴力検査
ポプラタイム（ファミリー班顔合わせ会）
- 20日（水）歯科検診
- 21日（木）低学年聴力検査
- 22日（金）学習参観 PTA総会 懇談会
- 26日（火）ポプラタイム（ウォークラリー作戦会議）
- 27日（水）尿検査
- 29日（金）昭和の日

